

関係各位

2022年10月3日

オプテックス・エフエー株式会社
販売促進部

**ものづくりに元気と笑いを！
『第九回 現場川柳』の作品募集を開始**

産業用センサメーカーのオプテックス・エフエー株式会社（本社：京都市下京区、代表取締役社長：中島達也）は、第九回となる「現場川柳」を2022年10月3日（月）から2022年12月18日（日）まで募集します。

「現場川柳」とは、オプテックス・エフエーが定めた「センサの日（10月3日）※」を記念して、ものづくりに関わる製造・開発設計・物流・営業などのあらゆる“現場”にまつわる川柳を募集する企画です。昨年の『第八回 現場川柳』では、応募総数10,080作品の中から『不具合を 出して直して 二刀流』が大賞を受賞しました。

今回も、原材料価格の高騰や半導体・部材不足、長引くコロナ禍などのなかで奮闘する国内製造業に向けて、活力と笑顔を届けられる川柳企画を目指してまいります。特別選考委員として、コミックエッセイ「シブすぎ技術に男泣き！」（中経出版）などで知られる元エンジニア漫画家の見ル野栄司（みるの えいじ）氏を引き続き迎え、社内選考委員とともに厳選なる選考を行います。大賞（1作品）、優秀賞（3作品）、見ル野賞（1作品）、入賞（10作品）を選出し、各賞の受賞者には商品券を進呈します。選考結果の発表は2023年1月下旬を予定しています。

※日本記念日協会の認定を受けた記念日。

◆応募方法・応募条件などは

「第九回 現場川柳」作品募集ページに掲載します。

<http://www.optex-fa.jp/senryu/>



■特別選考委員 見ル野 栄司(みるの えいじ)氏 プロフィール

漫画家。日本工学院専門学校メカトロニクス科卒業。半導体製造装置などの設計開発の会社に10年勤務した後に、漫画家としてデビュー。ベストセラーの著作に、理工系ものづくりの人々の姿を描いたコミックエッセイ「シブすぎ技術に男泣き！」(中経出版)など。

現在、コミックDAYSにて「グッドファザーボード(原作/見ル野栄司 漫画/大竹玲二)」、嘉藤農機webサイト「農機整備グルーヴ」、現代ビジネス「シブすぎ技術放浪記」を連載中。

有料メルマガ「シブすぎ技術秘話」を毎週配信中。

■「第八回 現場川柳」受賞作品（一部）

- ・【大賞】 不具合を 出して直して 二刀流 (羽華さん)
- ・【優秀賞】 設計者 図面のうちは 超強気 (猫背さん)
- ・【優秀賞】 クレームだ 詫びは課長の ショータイム (空の青さにいきいきとさん)
- ・【見ル野賞】 ロボの乱 直し帰れば 妻の乱 (スーサンさん)

■会社概要

オプテックス・エフエー株式会社

所在地 : 京都市下京区中堂寺粟田町 91 京都リサーチパーク 9号館

設立 : 2002年1月7日

代表取締役: 中島 達也

資本金 : 385,000千円(2021年12月31日)

事業内容 : ファクトリー・オートメーション用光電センサ関連機器、装置の企画開発・製造・販売等

売上高 : 97億22百万円(連結)(2021年12月期)

従業員数 : 251名(連結)(2021年12月31日現在)

【本件に関するお問合せ先】

オプテックス・エフエー株式会社

販売促進部 大毛 沙紀 (E-mail: fa@optex-fa.com)

〒600-8815 京都市下京区中堂寺粟田町 91 京都リサーチパーク 9号館

TEL: 075-325-2922 FAX: 075-325-2921

URL: <https://www.optex-fa.jp>